

I. 肢体不自由児者が地域で普通に暮らすことができる環境をつくる事業

1. 平成 29 年度全国大会・ブロック大会の開催

第 50 回全国大会 (第 52 回近畿ブロック大会併催)	9 月 8 日 (金) ～9 日 (土)	京都府	京都テルサ	926 名参加
第 15 回全道肢体不自由児者研究大会	9 月 30 日 (土)	札幌市	かでの 2.7	81 名参加
第 37 回東北ブロック大会	9 月 2 日 (土) ～3 日 (日)	宮城県	ホテル大観荘	120 名参加
第 54 回関東甲信越ブロック大会	7 月 1 日 (土)	新潟県	ANA クラウンプラザホテル新潟	416 名参加
第 52 回東海北陸ブロック大会	6 月 17 日 (土) ～18 日 (日)	静岡県	ホテルコンコルド浜松	275 名参加
第 48 回中国四国ブロック大会	10 月 21 日 (土)	徳島県	徳島グランヴィリオホテル	288 名参加
第 33 回九州ブロック大会	11 月 25 日 (土) ～26 日 (日)	大分県	別府亀の井ホテル	218 名参加

2. 総会、理事会、常任委員会など各種会議の開催。関係諸団体との連携

(1) 総会(全国会長・事務局長会議)の開催

通常総会 平成 29 年 5 月 20 日 (土) IKE・Biz 多目的ホール

(2) 理事会、監事会の開催

- ・第 1 回理事会 平成 29 年 5 月 20 日 (土) IKE・Biz 第 3 会議室
- ・第 2 回理事会 平成 29 年 9 月 8 日 (金) リーガロイヤルホテル京都 百合の間 (地下 1 階)
- ・第 3 回理事会 平成 30 年 2 月 23 日 (金) IKE・Biz 美術室
- ・監事会 平成 29 年 5 月 19 日 (金) 東京都 全肢連 会議室

(3) 常任委員会の開催

- ・第 1 回常任委員会 平成 29 年 4 月 6 日 (木) 東京都新宿区 東京在宅サービス会議室
- ・第 2 回常任委員会 平成 29 年 7 月 25 日 (火) 東京都千代田区 参議院会館
- ・第 3 回常任委員会 平成 29 年 12 月 21 日 (木) 東京都新宿区 東京在宅サービス会議室

3. 渉外関連

(1) 国や自治体への働きかけ ～ 請願運動、政策提言、予算対策要望等(主要のみ)

- ・内閣府障害者政策委員会 委員 河井 文
- ・厚労省・ICT を活用した医療情報等の共有検討会 委員 植松 潤治
- ・厚労省・児童発達支援に関するガイドライン策定検討会 構成員 御代川 栄子
- ・厚労省・文化庁 2020 年オリパラ障害者芸術懇談会 委員 上野 密
- ・全社協・障連協「地域での支えあいに関する研究」 委員・座長 石橋 吉章

- (2) 関係団体との連携運動、行事・事業等への参加、後援・支援等
- (3) 賛助会員の加入促進、支援企業等とのコミュニケーション推進

II. 肢体不自由児者福祉に関する社会的啓発事業

1. 機関誌、情報誌、指導誌等の発行

- ・「いずみ」の発行 147号、148号
- ・「わ」の発行 128号、129号、130号、131号
- ・「療育ハンドブック」の発行 43集
- ・「全肢連情報」の発行 毎月1/15日発行 Vol.639～Vol.662 24回刊行

2. インターネットによる情報の集散

- ・全肢連ホームページ「響（ひびき）」、SNS ツールの拡充 ほか

3. ふれあいの輪を広げるキャンペーン

- ・第36回グラフィックアート・コンテストの作品募集 応募作品 3部門合計 249点
- ・第50回全国大会会場にて入選作品等紹介

III. 支部父母の会育成強化に関する知識の普及と助成事業

1. さわやかレクリエーションの実施 97件

コカ・コーラ助成事業として地域父母の会を対象に実施。

- ・A申請「地域父母の会活性化支援事業」18地域
- ・B申請「レジャー活動支援助成事業」79地域

2. 地域指導者育成セミナーの開催

JKA 補助事業「地域の強化を図るための地域指導者育成セミナー」を全国7カ所で実施。 250名参加

- ・テーマ 「肢体不自由児者に対する合理的配慮に基づく防災・減災の取り組み②」

3. 療育キャンプの実施

JKA 補助事業・全国心身障害者福祉財団補助事業として地域父母の会9地域を対象に療育キャンプを実施

4. 平成29年度フライングスター基金 「車椅子送迎用車」の贈呈先

アステラス製薬 平成29年度フライングスター基金 6ヶ所で「車椅子送迎用車」を受贈

IV. 肢体不自由児者と家族の生活の質を高める事業

1. 生活の質を高める各種事業

- (1) 障害者の文化芸術活動を推進する全国ネットワークとの連携

2. 各種イベント事業

- (1) チャリティ・パーティの開催

- ・2017年李富鉄税理士事務所主催スプリングパーティ テレビ神奈川 30名招待

- (2) コカ・コーラシステムとのコラボレーション事業

- ・第8回コカ・コーラファンデー@北海道 105名参加

(3) エフ・ヴィ・コーポレーションとのコラボレーション事業

- ・第9回和やかレクリエーション「サンシャイン水族館」 52組 163名参加(応募総数 390名)

(4) C-coke 助成事業による障害者スポーツ支援事業の実施

- ・第17回CPサッカー全日本選手権大会 長良川球技メドウ
- ・第2回全国ユニファイドサッカー大会 堺市立サッカー・ナショナルトレーニングセンター
- ・日韓CPサッカー交流事業2017 日本コカ・コーラ、西大宮スポーツパーク他

3. 海外の障害者団体との交流事業の実施

- ・第35回韓国オットギ祝祭交流事業(韓国脳性麻痺福祉会との交流事業)
- ・第24回韓国脳性麻痺7人制サッカー選手権大会(2020パラに向け日本CPサッカー協会関係者との交流)

4. ハンドアーチェリーの普及・推進

(1) いきいき茨城ゆめ大会(第19回全国障害者スポーツ大会)

- ・つくば市実行委員会(設定総会) 第1回常任委員会 イーアスつくば
- ・つくば市実行委員会 第2回常任委員会 つくば市役所
- ・つくば市実行委員会 第1回競技式典専門委員会 つくば市役所

(2) 各地でのハンドアーチェリーの普及、体験会、研修会

- ・まつりつくば2017 平成29年8月26日(土)
- ・赤十字語学奉仕団研究会 平成29年10月8日(日)
- ・牛久市みんなのしあわせ見本市 平成29年11月19日(日)
- ・行方市第4回障害のある方のスポーツ教室 平成29年11月19日(日)
- ・板橋区ともに生き生きふれあい広場 平成29年12月3日(日)
 - ・古河市スポーツ交流事業 平成30年1月14日(日)

都道府県肢連 平成 29 年度事業及び活動報告一覧

肢連名	総会	理事会	さわやか		その他の主要行事	肢連名	総会	理事会	さわやか		その他の主要行事
			A	B					A	B	
北海道	—	④	①	②	北海道BL大会	滋賀	①	—	①	①	療育訓練キャンプ
青森	①	②	—	—	地域指導者セミナー	奈良	①	⑫	—	③	療育生活実習訓練事業
秋田	①	③	①	—	全県支流研修会	和歌山	①	②	—	①	地域指導者セミナー
岩手	①	②	—	①	会員交流事業	京都	①	③	—	①	全国大会(近畿大会)
山形	①	③	—	①	親睦会	大阪	①	⑫	—	②	施設見学
宮城	①	⑥	—	①	東北BL大会	兵庫	①	⑤	—	①	療育研修会
福島	①	①	①	④	レクリエーション	鳥取	—	①	—	①	レクリエーション
栃木	①	②	—	②	レクリエーション教室事業	岡山	—	①	—	②	地域指導者セミナー
茨城	①	①	—	③	研修会	島根	①	①	—	①	療育キャンプ
千葉	①	③	②	③	施設見学	広島	①	⑥	①	③	研修会
東京	①	④	③	⑧	研修大会	山口	—	②	—	①	総合社会福祉大会
群馬	①	②	—	—	—	香川	①	②	—	②	レクリエーション
埼玉	①	④	—	—	地域指導者セミナー	徳島	①	④	①	②	中国四国BL大会
神奈川	①	⑪	—	⑤	研修会	高知	—	—	—	—	—
山梨	①	③	—	②	意見交換会	愛媛	①	②	—	①	肢体不自由児愛護大会
長野	—	①	—	①	県知事との懇親会	福岡	①	⑫	①	①	療育キャンプ
新潟	①	①	—	—	関東BL大会	佐賀	①	⑥	—	①	地域指導者セミナー
富山	—	—	—	—	—	長崎	①	⑤	—	①	心理療育キャンプ
石川	①	②	①	③	療育キャンプ	大分	①	⑤	—	②	九州BL大会
愛知	①	⑧	④	④	療育訓練キャンプ	熊本	①	①	—	①	日帰り旅行
三重	①	④	—	③	福祉研修大会	宮崎	—	①	—	①	研修会
福井	①	②	—	①	福祉バザー	鹿児島	①	⑥	—	①	風船バレー大会
岐阜	①	②	—	①	療育キャンプ	沖縄	①	⑫	①	②	療育キャンプ
静岡	①	④	—	②	東海北陸BL大会						

18 79

(注) ・各県肢連から提出の「平成 29 年度事業報告書」回答を集計

・○内数字は実施回数

・さわやかレクリエーション&キャンプ事業報告は「わ」No.129、130、131、ホームページ「響」に詳細を報告。

・さわやかレク A 申請 実施 18 件 さわやかレク B 申請 実施 79 件

1. 平成 30 年度事業計画

◆事業計画の基本方針

昨年は平成 28 年 5 月に成立した「障害者総合支援法」の附則における施行 3 年を目途とした見直し検討が行われるとともに関係政省令が発出され、さらには障害福祉サービス等の報酬改定の協議が行われてきた。

新たな潮流のなかでスタートする平成 30 年度も、継続事業の着実な実行と新規事業の研究、様々なツールを活用した情報収集と発信を図り、一般社団法人として公益性の高い事業の強化と充実を図る。

具体的には「肢体不自由児者が地域で普通に暮らすことができる環境をつくる事業」、「肢体不自由児者福祉に関する社会的啓発事業」、「支部父母の会育成強化に関する知識の普及と助成事業」、「肢体不自由児者と家族の生活の質を高める事業」の 4 事業を柱に継続的に実施する。

◆事業概要

I. 肢体不自由児者が地域で普通に暮らすことができる環境をつくる事業

1. 趣 旨 (目的)

全国の会員から出された意見・要望を集約して、中央行政機関に政策提言を行うとともに、肢体不自由児者に対する総合支援の調査研究を通じ、肢体不自由児者が地域で普通に暮らすことができる環境をつくることを目的とする。

2. 事 業 (内容、方法等)

(1) 全国大会並びブロック大会の開催

地域間の格差を解消し、全国的な意見の集約・提言、地域の現況把握、行動指針の確認等を行う場として全国大会・ブロック大会を開催する。意見提言をまとめ、中央行政機関に対する要望・政策提言を行う。

①平成 30 年度全国大会・ブロック大会の開催日程

◇第 51 回全国大会 (第 31 回北海道ブロック福祉大会併催)

	9 月 29 日 (土)～30 日 (日)	函館市	函館アリーナ
◇第 38 回東北ブロック大会	9 月 22 日 (土)～23 日 (日)	岩手県	いこいの村岩手
◇第 55 回関東甲信越ブロック大会	7 月 7 日 (土)	山梨県	APIO 甲府(セレス甲府)
◇第 53 回東海北陸ブロック大会	6 月 2 日 (土)～3 日 (日)	三重県	ホテル&リゾート伊勢志摩
◇第 53 回近畿ブロック大会	10 月 27 日 (土)	和歌山県	ビッグ愛
◇第 49 回中国四国ブロック大会	10 月 13 日 (土)	広島県	広島市総合福祉センター
◇第 34 回九州ブロック大会	10 月 20 日 (土)～21 日 (日)	鹿児島県	レゾナントホテル鹿児島リポート

②今後の全国大会開催予定について (日程等調整中含む)

◇平成 31 年度 (第 52 回)	2019 年 9 月 14 日 (土)～15 日 (日)	福島県	ホテル華の湯(郡山市)
◇平成 32 年度 (第 53 回)	2020 年 6 月 4 日 (土)～5 日 (日)	宮崎県	宮崎市市民プラザ
◇平成 33 年度 (第 54 回)	2021 年 9 月 予定	東京都	(全肢連結成 60 周年記念大会)
◇平成 34 年度 (第 55 回)	2022 年	愛知県	東海北陸ブロック大会

(2) 総会、理事会、専門委員会、研修会など各種会議の開催。関係諸団体との連携

総会、理事会、専門委員会等、各種会議を開催して、地域の情報の集散と情報提供を行うとともに、各種の研修会を開催して、知識の研鑽、意見集約、地域父母の会の活性化に繋げていく。

①平成 30 年度総会・理事会の開催日程

◇平成 30 年度通常総会(全国会長・事務局長会議)	5 月 19 日(土)	東京都	IKE・Biz	多目的ホール
◇平成 30 年度第 1 回理事会	〃	〃	〃	第 2 会議室
◇平成 30 年度第 2 回理事会	〃	〃	〃	第 2 会議室
◇平成 30 年度第 3 回理事会	9 月 29 日(土)	函館市内	(会場未定)	
◇平成 30 年度第 4 回理事会	平成 31 年 2 月 15 日(金)(予定)	東京都内	(会場未定)	

②専門委員会、常任委員会、各種会議の開催

◇平成 30 年度第 1 回常任委員会	4 月 17 日(火)	東京都新宿区	東京在宅サービス	会議室
---------------------	-------------	--------	----------	-----

③講演会、研修会の開催

◇講演会	5 月 19 日(土)	東京都中央区	IKE・Biz	多目的ホール
テーマ① 「医療的ケア児等医療情報共有基盤構築について」				
講師	滋賀県障害児者と父母の会連合会	代表	植松 潤治 氏	
テーマ② 「障害者への合理的配慮を示すマークについて」				
講師	千葉市保健福祉局高齢障害部	障害自立支援課		

II. 肢体不自由児者福祉に関する社会的啓発事業

1. 趣旨(目的)

肢体不自由児者福祉に関する社会的啓発のため、様々な媒体を通して公益性を高める広報事業や印刷物の出版等を行う。合わせて肢体不自由児者の社会参加を促すためのふれあいの輪を広げるキャンペーン事業を行う。

2. 事業(内容、方法等)

(1) 機関誌、情報誌、指導誌等の発行

- ・機関誌「いずみ」(年 2 回) 149 号(6 月 20 日発行) 150 号(12 月 20 日発行)
- ・情報誌「わ」(年 4 回) 132 号(4 月 20 日発行) 133 号(8 月 20 日発行)
134 号(10 月 20 日発行) 135 号(2 月 20 日発行)
- ・指導誌「療育ハンドブック」(年 1 回) 44 集(8 月 20 日発行) 予定
- ・全肢連情報(月 2 回) 毎月 1 日、15 日(年間 24 回刊行)
- ・その他印刷物の出版

(2) インターネットによる情報の集散

◇全肢連ホームページ「響(ひびき)」の拡充

- ・全肢連ホームページ「響(ひびき)」 <http://www.zenshiren.or.jp>
- ・都道府県肢連ページの充実 <http://www.zenshiren.or.jp/shiren.pho3>
- ・フェイスブックの運用 <http://www.facebook.com/ZENSHIREN>

◇ひびき会員メールマガジンの拡充

- ・ホームページ個人会員（ひびき会員）に対するメールマガジン他による情報の発信
- ・インターネット環境のない方々にもご利用いただけるコミュニティ・フリーペーパー

◇各地域の活動に関する相互交流と啓発の場としてバリアフリー情報の発信などを行う。

(3) ふれあいの輪を広げるキャンペーン

コカ・コーラシステムの支援による「ふれあいの輪を広げるキャンペーン」の一環で、障害者の芸術創作活動の支援としてコンテストを実施し入賞者に対して表彰を行うとともに、作品を一般に広く告知する。

◇第37回グラフィックアート・コンテストの作品募集

- ・作品のテーマ Smile! ～幸せな時間～
- ・応募資格 障害児者とその家族、関係者
- ・募集期間 平成30年4月1日～7月7日
- ・募集作品 コンピュータアート部門、デジタル写真部門、書道部門

Ⅲ. 支部父母の会育成強化に関する知識の普及と助成事業

1. 趣旨（目的）

支部父母の会の育成、活性化を図り知識の普及と助成を行うためこの事業を行う。

2. 事業（内容、方法等）

(1) 支部父母の会で実施する療育事業等への助成

地域の肢体不自由児者父母の会の発展と障害者福祉の向上に寄与し、地域住民の障害者に対する理解増進、支援の輪を広げることにより、もって社会基盤の整備に貢献する事を目的に、以下の事業を展開するとともに助成を行う。

①さわやかレクリエーション事業の実施

a) 事業の目的

さわやかレクリエーション事業は、「ふれあいの輪を広げるキャンペーン」の一環事業として障害児者とその家族が地域住民やボランティアなどとの交流を深め、リフレッシュを図るとともに、父母の会の活性化、新たな会員の掘り起こし、支援者の開拓に繋がる事業、障害児者の社会参加活動の一助となる事業として、日本コカ・コーラ（株）の協力により全国のコカ・コーラから支援をいただき、療育事業として助成される。

b) 助成対象者

都道府県肢連（支部、地区父母の会を含む）が実施する行事や事業。

c) 実施対象期間

平成30年6月～12月の期間に実施すること。この期間以外は対象外とする。

※コカ・コーラの事業年度が1～12月期のため

d) 募集期間並びに申請方法・助成金決定の流れ

平成30年2月26日(月)～4月23日(月)（必着）を募集期間とする。

県肢連を通じて「事業実施計画書」を全肢連事務局に申請。申込締め切り後、コカ・コーラ関係者並びに事務局で事業内容を審査したうえで、5月の総会前までに助成決定通知(内定通知)を发出する。

事業終了後「完了報告」を提出、事務局にて内容を精査し助成金確定通知(助成金額決定)とともに送金。

e) 助成対象事業

【助成対象事業①】『地域共生、地域連携』 活動支援助成

【助成対象事業②】『レジャー活動、余暇活動』 活動支援助成

f) 助成対象内容・助成金限度額

【助成対象事業①】『地域共生、地域連携』活動支援 <<助成対象件数20件予定>>

●対象事業となるテーマとキーワード【**地域連携支援モデル事業／会員以外の参加者の拡充**】

・2020オリパラに向けて、スポーツや芸術活動への参画 等への支援事業

アスリートスポーツに限らず障害があっても参加できるスポーツや運動の体験会や競技会の実施、芸術や文化(美術、演劇、音楽等)活動を通じて、自らの可能性にチャレンジし、地域住民との交流やコミュニケーションを深める事などによって、2020オリパラへの参画意欲の高揚を図る。

・地域住民と考える様々な災害への備え(自助・共助への取組みの推進) 等への支援事業

様々な自然災害(地震、台風、豪雨・豪雪、他)への備えに対して、地域住民や学校、施設や医療機関、ボランティアグループ等と協同で「防災対策・災害対策への認識共有、受援力の向上」を目的とした機会を設けお互いに考える場、ネットワークの構築など、地域連携支援モデル事業の実施。

※【助成対象事業①】では『地域共生、地域連携』活動支援をテーマに 地域連携支援モデル事業として会員以外の参加者の拡充に対する助成事業として位置付け、ひいては地域父母の会の活性化、支援者の拡大、新たな会員の発掘、父母の会への加入促進、などにつながることを期待する。

◆「**地域共生、地域連携、余暇活動 支援助成事業**」 助成対象事業予算件数 20件

申請受付数 24件 助成内定数 21件

【助成対象事業②】『レジャー活動、余暇活動』活動支援 <<助成対象件数50件予定>>

●対象事業となるテーマとキーワード【**支え合う仲間・気づき・笑顔／既存会員など身内の範囲で可**】

・レジャー活動、会員間の親睦、レクリエーション、外出の機会 等への支援事業

既存の会員や支援者との親睦、コミュニケーション推進を図ることを目的としたレジャー活動や旅行、娯楽施設の見学やスポーツ観戦など、レクリエーション全般を対象とする。

ただし継続される行事、事業であってもプログラムの中に新たな試み等が含まれる内容とする。

◆「**レジャー活動支援助成事業**」 助成対象事業予算件数 50件

申請受付数 75件 助成内定数 78件

g) 助成金限度額

助成金は**総事業予算の75%以内**かつ、対象事業①は10万円、対象事業②は5万円が助成限度額。

②療育キャンプの実施

JKA補助事業・全国心身障害児者福祉財団補助事業として、地域父母の会を対象に療育キャンプへの助成を行う。

- ・日帰り (3地域) 石川県、静岡県、愛媛県
- ・1泊2日(3地域) 北海道、奈良県、長野県
- ・社会参加体験事業 東京都、大阪府、全肢連

③地域指導者研修会の開催

JKA補助事業「地域の強化を図るための地域指導者育成セミナー」を実施。

- ・テーマ「肢体不自由児者に対する合理的配慮とは～『地域での住まいの場と意思決定支援』」

・7ブロック(7地域)

北海道ブロック	11月15日(木)～16日(金)	北海道札幌市	かでの2.7
東北ブロック	7月21日(土)～22日(日)	秋田県利本荘市	ぼぼろっこ
関東甲信越ブロック	9月7日(金)～8日(土)	栃木県宇都宮市	TKPガーデンシティ宇都宮
東海北陸ブロック	11月10日(土)～11日(日)	三重県三重郡	プラトンホテル四日市
近畿ブロック	12月1日(土)～2日(日)	滋賀県草津市	ポストプラザ草津びわ湖
中国四国ブロック	6月30日(土)～7月1日(日)	徳島県徳島市	徳島シビックセンター
九州ブロック	11月17日(土)～18日(日)	宮崎県宮崎市	ホテルスカイタワー

④アステラス製薬 平成30年度フライングスター基金 「車椅子送迎用車」の寄贈

- ・募集期間 平成30年5月24日(火)～6月4日(金) 17:00(原本必着)
- ・寄贈車輛 5台 普通車輛2台、軽車輛3台

IV. 肢体不自由児者と家族の生活の質を高める事業

1. 趣旨(目的)

肢体不自由児者の福祉増進を目的として、その目的を達成するために公益性のある必要な事業を実施する。

2. 事業(内容、方法等)

(1) 生活の質を高める各種事業

在宅を余儀なくされる障害者やその家族のために、生活の質の向上、社会参加の一助となり、生きがいのある充実した生活を営む目標となるよう、文化芸術活動の推進、国内旅行や海外旅行の企画、幹旋、テーマパーク等への招待事業を企画、実行するとともに、それを支えるボランティアや支援者の育成を図る。

①障害者の文化芸術活動を推進する全国ネットワークと

「2020年東京オリンピック・パラリンピックに向けた障害者の芸術文化を推進する全国ネットワーク」(構成26団体)による、障害者の文化芸術活動を指導するための各種啓発活動及び情報発信事業。

②翔んでる仲間、ぱりたび (海外旅行、国内旅行の企画、幹旋)

『誰でも日本を楽しめる! バリアフリーの旅』をキーワードに国内外団体旅行の企画、幹旋

- ・日韓交流「第36回オットギ祝祭」への派遣ツアー 10月16日(火)～19日(金) 3泊4日予定

(2) 各種招待イベント事業

各種招待事業の企画、実施による若年層の会員や新規会員の発掘、父母の会のPR、広報活動とともに、支援者・社による招待事業の開拓とボランティアの育成を目的に、社会参加を目的とした事業の開催

①チャリティ・パーティーの開催

- ・2018年 李富鉄税理士事務所主催スプリングダンスパーティー
6月4日(月) テレビ神奈川 横浜メディアビジネスセンター 約30名招待
- ・2018年 李富鉄税理士事務所主催クリスマスパーティー
12月12日(水) ヨコハマ・グランドインターコンチネンタルホテル 約20名招待

②コカ・コーラファンデー（@北海道事業、@日本コカ・コーラ事業）

◇第8回コカ・コーラファンデー@北海道 招待事業の開催

6月20日（金） 雨煙別小学校コカ・コーラ環境ハウスにおける環境体験プログラム 約100名招待

◇第1回コカ・コーラファンデー@チャレンジド・ツアー北海道の開催

10月1日（月） 第51回全国大会を記念し環境ハウスにおいてBBQや環境体験ツアー 約50名招待

◇第2回コカ・コーラファイダー@Fits your happiness 招待事業の開催

12月に日本コカ・コーラ本社社屋にて「さわやかレク・フォトコンテスト」入選発表を兼ねて開催予定

③第10回和やかレクリエーション@サンシャイン水族館

招待事業の企画、実施とボランティア、支援者の育成

④C-coke 助成事業による障害者スポーツ支援事業の実施

日本CPサッカー協会、日本障がい者サッカー連盟、スペシャルオリンピックス日本他との連携事業

(3) 海外障害者団体との交流事業

友好関係のある海外の障害者団体との交流を通して、各国の障害者施策を学び障害者同士の交流を深める。

①韓国脳性麻痺福祉会との交流

- ・日韓交流「第36回オットギ祝祭」への派遣事業(10月18日（木）祝祭日、前後4日間の予定)
- ・第51回全肢連全国大会(9月29日～30日)に対する韓国代表団の招請
- ・第25回韓国脳性麻痺7人制サッカー選手権大会への派遣事業（4月24日（火））

(4) ハンドアーチェリーの普及・推進

肢体不自由児者福祉に関する社会に対する啓蒙活動の一環として、肢体不自由児者の社会参加を促すため、「ハンドアーチェリー」の普及を推進する。併せて各地でのスポーツ大会等での周知、広報に努める。

①いきいき茨城ゆめ大会（第19回全国障害者スポーツ大会）に係る各種委員会、プレ大会への参加

②各地でのハンドアーチェリーの普及、体験会、研修会等の実施

- ・東京おもちゃショー2018 東京ビックサイト
6月7日(木)～10日(日) おもちゃ図書館財団ブースでの出展
- ・ヨコハマ・ヒューマン&テクノランド2018 パシフィコ横浜展示ホールD
7月20日(金)～22日(日) 横浜市リハビリテーション事業団のブースでの出展
- ・スペシャルオリンピックス日本 堺市 J-GREEN 堺
12月上旬予定 全国ユニファイドサッカー選手権大会場でのブース出展

平成 30 年度活動方針

1. 国への政策提言と、地方自治体への対応・要望活動の強化を図る

平成 29 年度は、平成 28 年 5 月に成立した「障害者総合支援法」の附則における施行 3 年を目途とした見直し検討が行われるとともに関係政省令が発出され、さらには障害福祉サービス等の報酬改定をはじめとする診療報酬、介護報酬として報酬のトリプル改定に関連した協議が行われてきた。特に障害福祉サービス等の報酬改定では、改正障害者総合支援法等により創設された自立生活援助などの新サービスに対する報酬・基準の設定や、障害者の重度化・高齢化への対応、医療的ケア児への支援や就労支援サービスの質の向上などに向けて、全肢連も厚生労働省などのヒアリングにおいて全国からの意見を発表、提言するなど、積極的な渉外活動を行ってきた。

平成 30 年度も障害者とその家族、支援者から寄せられた意見・要望を集約し、国の検討会などに積極的に参画し一層の政策提言を行うとともに、特に肢体不自由児者と重度障害児者、医療的ケアの必要な障害児者及びその家族の支援に尽力する。そのために、福祉施策の実施主体である市区町村に対する要望活動を強化するために地域父母の会活動のサポートと連携強化を図る。

2. 地域父母の会の育成強化と、地域組織の連携を図る

地域父母の会の組織体制や活動状況など現状の把握に努め、ブロック連絡協議会並びに都道府県肢連の指導のもと、地域の指導者育成と組織の強化、近隣、広域的な地域父母の会の連携と情報の共有を図る必要がある。

地方自治体に強力にアピールできる魅力ある組織構築に向けた活動をサポートするため、指導者育成と知識の研鑽のための研修会や特別支援学校や地域住民との交流事業など、地域活性化に繋がる事業を企画・実施する。

また、財源捻出に苦勞している中での消費税増税に伴う事業費支出の増加を踏まえ、事務局の健全運営と体制強化に必要な財源の安定化を一層図るとともに、財政基盤の確立を目指して新規賛助会員の勧誘と収益事業の開拓、継続事業の安定的推進を図る。

3. 関係諸団体と連携・協力した横断的な活動と父母の会の活動への理解と告知を図る

関係諸団体と連携・協力しながら横断的な活動を行うとともに、障害福祉施策がより良いものとなるよう、関係諸団体と連携を図るとともに、障害者政策委員会等で肢体不自由児者団体として一層の意見具申を図る。

父母の会の活動への理解と支援を促すため、ボランティアや支援者の育成、スポーツレクリエーションや芸術活動を通して地域住民との交流事業を展開する。また、地域住民や行政、施設や医療機関、ボランティアグループなどと協同で防災などの各種事業に取り組むことによって、地域住民に障害の特性や支援の在り方を周知し、ひいては支援者の拡大、新たな会員の発掘、父母の会への加入促進を目指し、地域父母の会の活性化を図る。

都道府県肢連 平成 30 年度事業及び活動計画一覧

肢連名	会議他	さわやか		その他の主要行事	分担金	肢連名	会議他	さわやか		その他の主要行事	分担金
		1	2					1	2		
北海道	○△◆	-	③	全国大会 (BL 大会)	155,000	滋賀	○◆	①	①	指導者育成セミナー	85,000
青森	○△	-	-	レクリエーション	85,000	奈良	○△	①	②	療育訓練	85,000
秋田	○△◆	-	①	指導者育成セミナー	85,000	和歌山	○△	-	①	近畿BL大会	85,000
岩手	○△	-	①	東北BL大会	85,000	京都	○△	-	①	レクリエーション	110,000
山形	○△	-	①	研修会	85,000	大阪	○△		④	研修会	240,000
宮城	○△	①	①	感謝祭	95,000	兵庫	○△	-	①	療育研修会	155,000
福島	○△	-	⑦	レクリエーション	95,000	鳥取	△	①	-	レクリエーション	80,000
栃木	○△◆	-	①	指導者育成セミナー	95,000	岡山	△	-	②	レクリエーション	90,000
茨城	○△	①	③	研修会	110,000	島根	○△	-	①	療育キャンプ	80,000
千葉	○△	①	②	レクリエーション	155,000	広島	○△		④	中四国BL大会	95,000
東京	○△	④	⑥	研修大会	320,000	山口	△	-	①	福祉大会	90,000
群馬	○△	-	-	レクリエーション	95,000	香川	○△	②	①	レクリエーション	80,000
埼玉	○△	-	-	-	180,000	徳島	○△◆	②	-	指導者育成セミナー	70,000
神奈川	○△	-	⑤	研修会	230,000	高知	-	-	-	-	70,000
山梨	○△	-	②	関東甲信越BL大会	70,000	愛媛	○△	-	①	愛護大会	90,000
長野	○△	-	②	療育キャンプ	95,000	福岡	○△	-	①	レクリエーション	95,000
新潟	○△	-	①	学習会	110,000	佐賀	○△	-	①	研修会	85,000
富山	○△	-	-	レクリエーション	85,000	長崎	○△	-	①	療育キャンプ	95,000
石川	○△	①	③	レクリエーション	85,000	大分	○△	-	③	スポーツ大会	95,000
愛知	○△	④	③	療育訓練キャンプ	180,000	熊本	○△	-	①	レクリエーション	95,000
三重	○△◆	-	②	東海北陸BL大会	85,000	宮崎	△◆	-	①	指導者育成セミナー	95,000
福井	○△	-	-	レクリエーション	85,000	鹿児島	○△	-	①	九州BL大会	85,000
岐阜	○△	-	①	療育キャンプ	110,000	沖縄	○△	②	②	レクリエーション	95,000
静岡	○△	-	②	療育事業	130,000	合 計					5,150,000

- (注) ・各県肢連から提出の「平 30 年度事業計画書」回答を集計
 ・会議他の内容は ○総会 △理事会 ◆指導者研修会
 〇・分担金(会費)は平成 10 年度改定(定率制)。均等割り 60,000 円+人口比率(国勢調査)で算出
 ・さわやかレクリエーション 事業 1 申請 (21 件助成)、事業 2 申請 (78 件助成) 合計 99 件に助成
 (1…事業 1 申請 2…事業 2 申請 数字は件数)